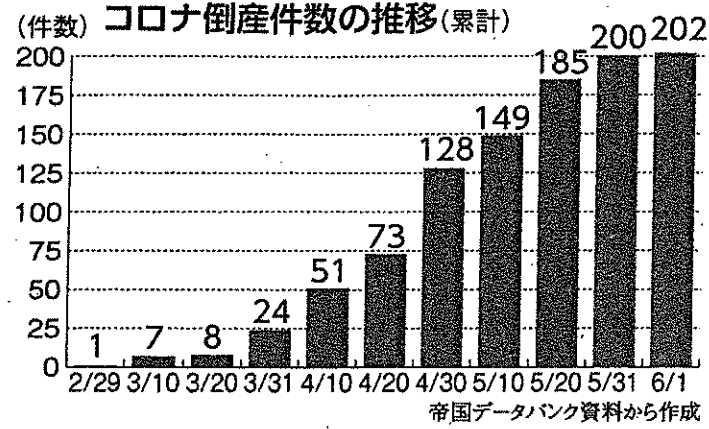


6/3 香港

コロナ倒産 200件超え

帝国データバンクによると新型コロナウイルスの影響による企業倒産が、全国で200件を突破しました。政府の緊急事態宣言は先月25日までに解除されましたが、国内外での移動制限から業種別では「ホテル・旅館」が39件で最多。2月26日にロッキエ製造業者、北海道三富屋で初めて確認されて以降、足元では2倍のペースで関連倒産が増えています。



倍ペースで増加 最多は宿泊業

1日夕現在の新型コロナウイルス関連倒産202件のうち、宿泊業に続き「飲食店」が25件、「アパレル・雑貨・靴小売店」は16件を占めました。倒産は39道府県に広がり、東京が45件、北海道・大阪はいずれも17件と目立つ。兵庫でも13件、静岡で12件発生しており、多くは感染拡大前から経営不振に陥り、新型コロナウイルスによる需要消失が引き金を引いたとみられています。

中小・零細企業にとどまらず、5月15日には東証1部上場のアパレル大手レナウンが民事再生手続きに入り経営破綻。帝国データは「大手の法的整理に伴う連鎖倒産は影響が大きく、注意が必要だ」と話しています。